

広報

さよう

3

vol.174

令和2年(2020)

人と地域 行政をつなぐ まちの総合情報誌

Sayo Town Public Relations

たすきをつないで ゴールをめざす



第5回さよう健康フェスティバルを、1月26日にさよう文化情報センターとその周辺で開催しました。(関連記事6~7ページ)



全校児童と来場者全員で校歌を合唱した後、記念撮影が行われました



全員で1年間の学習を歌と共に振り返りました



「スイミー」の劇を披露する2年生



小学校への感謝を込めてダンスを披露する5,6年生



「三年とうげ」の劇を披露する4年生



児童を代表してあいさつする 杉山晃輝さん(左)と敏森まことさん(右) 「わらしべ長者」の劇を披露する1年生



「ことわざ百連発！」を披露する3年生

Monthly Pick up 1
 今月の注目

ありがとうございますわたしたちの母校
三河小学校で
閉校記念行事を開催
 3月末に閉校し、146年という長い歴史に幕を下ろす三河小学校で、2月22日に閉校記念行事として学習発表会を開催しました。

「最後まで三河っ子として」
 三河小学校で行われた閉校記念行事では、全校児童40人が1年間の学習の成果を劇や歌、ダンスなどで披露。地域の人たちや同校の卒業生たちが会場に集まり、児童たちが発表する姿を見守りました。

会場内には、児童たちの描いた絵や水害について調査した内容、146年の歴史を振り返る懐かしい写真やアルバムなどが展示されました。来場者はアルバムを手に取り、当時の自分や友人が写った写真を見て、昔を懐かしんでいました。

発表の最後に児童たちと来場者全員でふるさと校歌を合唱し、6年生の杉山晃輝さんが「最後まで三河っ子として頑張っていくます」と児童を代表してあいさつ。会場からは盛大な拍手や児童たちへの声援が送られました。

CONTENTS 今月のもくじ

- 02 クローズアップ
- 02 三河小学校で閉校記念行事を開催
- 04 みんな活だよりVol.6
人口が減っても幸せに生き続けられる 仕組みづくり
- 06 第5回さよう健康フェスティバルを開催
- 08 まちのわだい
- 10 まちの情報ホットライン
- 10 生涯学習ひろば 12 今月の健康
- 14 3月のお知らせ 22 暮らしの情報
- 24 笑顔の輪 わが家のアイドル



スマホアプリ「マチイロ」とサイト「ひょうごイーブックス」でカラー版の広報さようをご覧ください

COVER 今月の表紙



第5回さよう健康フェスティバルを1月26日にさよう文化情報センターとその周辺で開催しました。子ども会駅伝大会には27チーム、168人が参加。佐用川沿い往復1kmのコースを懸命に走ってたすきをつなぐ姿に、沿道からは大きな声援が送られていました。

●「広報さよう」は 佐用町公式ホームページでもご覧になれます。
 アドレス <http://www.town.sayo.lg.jp>

人口が減っても幸せに生き続けられる仕組みづくり

※「みん活」とは「みんなの『地域づくり協議会』活力向上プロジェクト」の愛称です。

みん活の取り組み発表
久崎地域づくり協議会



1年間の取り組みをフォーラムで発表する久崎地域づくり協議会

先行的モデル4地区で「みん活」の取り組みを開始

今年度は、5月に策定した「佐用町地域づくり協議会 あり方再構築の方針」をもとに、6月から先行的モデル4地区(平福・江川・久崎・徳久)で、「みん活」の取り組みをスタート。4地区それぞれが地域づくりアドバイザーと共に、これまでの活動や組織体制の検証、必要な見直しに向けての話し合いや調査などを進めました。

今後も、それぞれの地区に適した形で検証や見直しを進め、「自分たちの地域を自分たちで守り育てていく」ための取り組みを実施していきます。

また、行政においても、佐野アドバイザーによる町職員への研修やプロジェクトチーム会議で協議を重ね、職員による地域出前講座の実施や福祉分野での連携促進などの準備を進めてきました。

「さようみん活フォーラム2020」を開催

2月22日、南光文化センターで「さようみん活フォーラム2020」を初開催。13の地域づくり協議会の相互交流と情報共有を図り、各地域の今後の活動に生かしてもらうために、「みん活」の取り組みを進めている4地区の発表のほか、島根大学との共同研究「世帯訪問調査」の結果報告などを行いました。



「みん活ロゴマーク」の表彰を受けた山本航平さん

各地域づくり協議会で活躍する人たちが地域づくりに興味のある人、発表地区の応援に駆け付けた人など140人が参加し、大盛況でした。今後も継続してフォーラムを開催し、更なる活力向上につなげます。

また、みん活プロジェクトに関心を持ち、愛着を感じてもらえるように募集していた「みん活ロゴマーク」の表彰式も開催。応募総数8点の中から5人の地域づくりアドバイザーが選考し、採用になったのは

上月小学校3年生

山本航平さん(榎田)の作品です。

表彰を受けた山本さんは「ロゴマークは、いろんな人が一緒だったら、協力できていいなと思って描いた。表彰されて嬉しい」と話していました。

なぜ今、「みん活」なのか!!

美しい佐用を未来に伝える

皆さんは、「この美しい佐用を永遠に残していきたい」と思いませんか。

おそらく、すべてのかたがそう思われているでしょう。

今後、人口減少や高齢化が一段と進んでいくことは確実です。そうであっても、佐用町から住民がいなくなることはありません。しかし、地域における今日の体制が維持できないことは、おわかりのことと思います。地域も、行政も、その仕組みを変えていく必要があります。

「人口が減っても幸せに生き続けられる仕組みづくり」、それが「みん活」です。

自治会とは異なる「もう一つ」の自治組織

皆さんにとって、暮らしのよ

りどころとなるのは、

集落を単位とした

自治会だと思えます。

自治会は、今後も地域の暮らしを維持するため

に、お互いが助け合う重要な組織です。

一方で、人口減少や高齢化は自治会活動そのものを脅かしています。「人が減るのに仕事が増えている」。ほぼ全ての自治会がこのような状況に陥っていませんか。

そこで登場したのが地域づくり協議会です。自治会よりも広範囲で、自治会の活動を補い、助けるための「もう一つ」の自治組織です。

地域の「やりたい」を実現する場

地域運営組織と呼ばれる地域づくり協議会は、全国各地でそ



佐用町地域づくりアドバイザー
島根大学教育学部 佐野広和教授

の活動が活発化しています。そこには、女性・若者・子どもといった、地域においてこれまで必ずしも主役となつてこなかった人々も関わり、地域課題の解決や地域資源の活用に取り組まれています。

このように、地域のために「やりたい」ことを、「やりたい」人が活動するプラットフォーム(場)が地域づくり協議会の役割なのです。

「みん活ロゴマーク」が決定!!

4人のキャラクターで「いろんな人が参加する」「楽しく活動する」という地域づくり協議会をイメージし、小さな赤ちゃんが台の上に乗って「誰もが視線を合わせ、同じ立場で活躍する」ことを表現しているところがポイントです。

これから、いろいろな場面で活用していきます!!



佐用もち大豆料理 コンテスト



1



4

健康・福祉ブース



健康ウォーキング

2



5



Sayo Food 佐用風土コーナー

3

- 1 昨年5月に国の地理的表示（GI）保護制度に登録された「佐用もち大豆」を使った料理を募集した「佐用もち大豆料理コンテスト」の表彰式を開催。写真右から最優秀賞 盛崎翼さん（上月中）、写真中央 優秀賞 梅内太雅さん（南光小）、写真左 優秀賞 名田彩華さん（南光小）
- 2 町保健センターを発着点に、佐用都比売神社などを巡る約6kmのウォーキングコースを歩く参加者。
- 3 「佐用のうまいもん」が集まった佐用風土コーナーでは、ブランドトマト「夢苺」の販売や猪肉や鹿肉がふんだんに使われたあつあつの「ジビエ汁」、ぜんざいなどが販売され、多くの来場者が店舗に並びました。
- 4 言語聴覚士ブースで肺活量、口輪筋を鍛える訓練をする来場者。
- 5 手話体験教室では、簡単なあいさつや自分の名前の表し方を体験しました。

佐用風土コーナー
町内の特産品やジビエ料理など11店が出店した佐用風土コーナーには、たくさんの方々が並び、「佐用のうまいもん」を味わいました。

健康・福祉ブース
町内外から17の健康ブースが並び、参加者は自分の血管年齢を調べたり体力を測ったりして、健康度合いをチェック。気になる体調のことを相談したり、認知症予防を体験したりしました。

佐用もち大豆料理コンテスト
昨年7月から10月にかけて募集した「佐用もち大豆料理コンテスト」。もちもちとした食感を生かした24作品の応募がありました。

審査の結果、最優秀賞1作品・優秀賞2作品を含む12作品が受賞し、表彰式が行われました（最優秀賞のレシピは12ページに掲載）。

健康ウォーキング
佐用都比売神社などを巡る約6kmのウォーキングには62人が参加しました。

Monthly Pick up
今月の注目

3

第5回さよう健康フェスティバルを開催 世代を超えてみんなで健康に



子ども会駅伝大会

第5回さよう健康フェスティバルを、1月26日にさよう文化情報センターとその周辺で開催し、約1,900人が参加。子ども会駅伝大会では各小学校がチームを組み、たすきをつないで懸命に走りました。さよう文化情報センター内には健康ブースが並び、参加者は自身の体力や健康状態、改善点などを楽しく学びました。

子ども会駅伝大会混合の部のスタート

谷本道哉さん講演会



来場者と一緒に実践しながら効果的な筋トレ方法を解説する谷本道哉さん

- 第15回子ども会駅伝大会結果（敬称略）
- 【混合の部】 ①三日月小A ②利神小A ③佐用小A
- 【女子の部】 ①上月小A ②佐用小A ③南光小A
- 【男子の部】 ①佐用小A ②南光小A ③上月小A
- 個人賞（敬称略）
- 【混合の部：男子】 ①村中孝太郎（三日月小A） ②岩本一真（三日月小A） ③廣瀬優雅（三日月小A）
- 【混合の部：女子】 ①廣瀬菜々美（三日月小A） ②大住佳子（三河小A） ③寺本琉衣（三日月小A）
- 【女子の部】 ①西田実沙紀（上月小A） ②野村花（佐用小A） ③高見菜央（佐用小A）
- 【男子の部】 ①石井悠一（南光小A） ②野村亮太（佐用小A） ③樫本健慎（上月小A）

子ども会駅伝大会
佐用川沿い往復1kmのコースを走る子ども会駅伝大会には、27チーム、168人が参加。懸命に走りたすきをつなぎました。沿道に並ぶチームメイトや家族からは、選手が通り過ぎるたびに、大きな声援と拍手が巻き起こりました。

講演会「100歳まで歩ける体作り」
近畿大学 生物理工学部准教授で、テレビ番組でも活躍する谷本道哉さんの講演会では、筋トレをすることが認知症予防やさまざまな疾患の予防につながるという講演。筋トレ、自給運動、快適になるためのラジオ体操、正しい姿勢を保つことの4つを解説しました。来場者と一緒に、足元から衰えてくる筋肉に対し効果的な筋トレを会場実践し、「筋トレは頑張るか、超頑張るか。明日からではなく『今日』から始めてください」と健康になるための体作りを紹介しました。



文化財を火災から守る

「文化財防火デー」に合わせて消火訓練を実施

佐用消防署が、1月26日の「文化財防火デー」に合わせて家内集落で消火訓練を実施。山林火災が発生したという想定で、火災通報、自治会による初期消火、到着した消防署の消火放水が行われました。日頃の防火対策に加え、地域と消防署の連携を確認する訓練となりました。



自作の和紙に抱負を書く

利神小学校で「石井三極和紙」の紙すき体験

石井地域づくり協議会は、1月21日に利神小学校6年生の児童たちにみつまた和紙の紙すき体験を実施。指導を受けながらハガキや色紙サイズの和紙を作成しました。完成した和紙には、児童たち一人ひとりが中学生になる抱負を漢字1文字で力強く書き込みました。



衝突軽減ブレーキを体験

交通安全講習会を開催

上月連合高年クラブは、2月6日に上月文化会館で交通安全講習会を開催し、約80人が参加。映像と実際の車両で、障害物に近づくと鳴る警告音や自動ブレーキで衝突回避を促す衝突軽減ブレーキのサポートを体験し、交通安全の意識を高めました。



災害時の対応力向上をめざす

町職員の災害対応訓練を実施

町は、1月17日の「ひょうご安全の日」に、大雨による災害が発生した想定で職員の災害対応訓練を実施。道路や山林、避難所など各対策部に分かれて、河川の増水や土砂崩れなど次々と変わる状況への対応や情報共有など、対応力の向上を図りました。



悪い鬼を追い出さず

町内保育園で節分に豆まき

町内の6保育園では、節分に合わせ2月3日に豆まきを実施。このうち三河保育園では、園児18人と三河小学校の1年生3人が参加しました。手作りのお面を付けた子どもたちが、園庭に現れた青鬼に向かって豆を投げ、悪い鬼と「自分の心の中の悪い鬼」を追い出しました。



和楽器の音色に親しむ

佐用邦楽同好会が琴の演奏を指導

佐用邦楽同好会は、2月7日に三日月小学校で邦楽体験学習を開催しました。会員が琴や尺八、三味線で「パプリカ」などを演奏した後、同校の5、6年生33人が尺八の説明を聞いたり、琴で「さくらさくら」の演奏体験をしたりしました。



ドローン、最新の地図で迅速に災害対応

合同会社ドローンの窓口、株式会社ゼンリンと災害時の協定を締結

町は、1月29日に（合）ドローンの窓口と災害時にドローンを使って空から被害状況などの調査を行う業務支援の協定を締結。昨年町内で高齢者が行方不明になった際、同社と町内の協力業者エアアシストジャパンが捜索を支援したことが締結の契機になりました。



ドローンを活用することで、災害時に危険な場所の情報収集が迅速に行えるようになります。また、同日（株）ゼンリンと、災害時に使用できる最新の住宅地図や電子地図データの閲覧IDなどの無償提供を受け、迅速な対応をとるための協定を締結しました。

スポーツ

佐用郡の代表選手が力走
第74回男子／第35回女子
兵庫県都市区対抗駅伝競走大会

2月2日、加古川市で開催された「兵庫県都市区対抗駅伝競走大会」に、佐用郡代表として男子1チームが出場しました。佐用郡チームは入賞には及びませんでした。出場した選手は1秒でも早くタスキをつなごうと、懸命に走りました。



男子2区 岡田明應選手から3区 木南明道選手(上月中)へのたすきリレー

佐用郡チーム出場選手	
1区 (10.0km)	竹内博紀
2区 (6.0km)	岡田明應
3区 (3.0km)	木南明道
4区 (8.195km)	石岡 努
5区 (6.0km)	高見駿治
6区 (3.0km)	藤田湧喜
7区 (6.0km)	坂上勝洋

学びの泉

人権、スポーツの結果(町体協把握分)、イベント開催などの情報をお届けします
生涯学習課 生涯学習推進室 ☎82-3336

スポーツ

播磨科学公園都市圏立圏事業
第6回JDFASタイル
第3回兵庫県障害者サッカー交流会

サッカーを通じた障がい者スポーツの普及や障がい者と健常者との交流、光都に関わりのある企業や自治体の交流促進、また、播磨科学公園都市圏の魅力を発信し圏域内外からのにぎやかなづくりをめざし、JDFAS(Japan Deaf Football Association) フェスティバルが開催されます。

なでしこリーグ交流戦や、障害者サッカーの体験など様々なイベントが企画されていますので、ぜひ参加してください。

- 日時 3月14日(土)・15日(日)
- 場所 ダイセル播磨光都サッカー場
- 内容 全日本デフジュニアサッカー大会

大会、なでしこ開幕戦プレマッチ、少年交流戦、障害者スポーツの体験、ご当地グルメコーナーなど



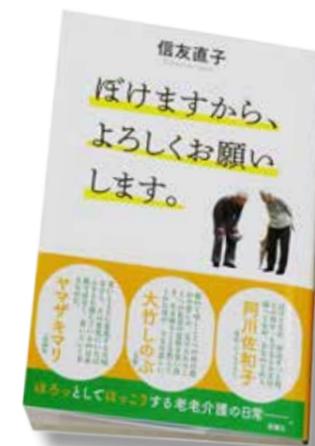
障がい者スポーツの体験

新型コロナウイルス
感染防止のため中止します

図書館

今月の新着図書から司書がおすすめする3冊を紹介します

新刊情報



『ぼけますから、よろしくお祈いします。』

- ▶著者 信友直子
- ▶出版 新潮社

認知症を患った母と家族の日常を撮ったドキュメンタリー映画「ぼけますから、よろしくお祈いします。」。その映画に収まりきらなかったエピソードを文章で綴った一冊です。



『子どもたちのビミョーな本音』

- ▶著者 武井明
- ▶出版 日本評論社

家庭や学校での生活で生きづらさを感じ、苦しむ子どもたちが、思春期外来で漏らした言葉の数々。



『キヨミさんのシニアの庭あそびアイデア』

- ▶著者 長澤浄美
- ▶出版 農山漁村文化協会

体が思うようにならない年齢になっても、無理をせず、とことんガーデニングを愉しみたい人への春本番を前にしたアイデア本。

Library info

図書館からのお知らせ

☎82-0874

開館時間 午前10時～午後6時
月曜日・祝日休館

3月、4月の休館日

- 3月 2.3.9.16.20.23.30.31
- 4月 6.13.20.27.29.30

「科学道100冊 2019」展 開催

ジュニア版を加えると3回目となる「科学道100冊」展を今年も開催します。

中学生、高校生を中心に幅広い年齢の人に手に取ってほしいと、理化学研究所と編集工学研究所が選んだ、科学の面白さを伝える選りすぐりの100冊です。

ぜひ、この春、わくわくするような科学の世界へ足を踏み入れてみてください。

- 期間 3月19日④から5月10日⑤まで



おはなし会 ※申込不要

■図書館司書

【小さい人(5歳以上)】

- とき 毎週日曜日 午後2時～2時30分
3月のおはなし「ネコの家にいった女の子」

【大きい人(小学3年生以上)】

- とき 毎週日曜日 午後2時30分～3時
3月は「絵本または物語の朗読」

■ボランティア「あそばせ隊」

- とき 毎週土曜日 午後2時～2時30分
- 対象 幼児、小学生(親子参加も可)





健康カレンダー

もの忘れ・心のケア相談など

場所：佐用町保健センター

月日	内容	時間
3/19 4/9	デイ・ケア（精神障がい者社会復帰訓練事業）	13:30～15:30
3/12	こころのケア相談（要予約）	13:30～

健康福祉課 健康増進室 ☎82-0661

場所：佐用町保健センター

月日	内容	時間
3/11	もの忘れ健康相談（要予約）	13:30～

高年介護課 高年介護室 ☎82-2079

場所：龍野健康福祉事務所

月日	内容	時間
4/3	こころのケア相談（要予約）	13:00～15:00
3/24 4/14	エイズ・肝炎相談（要予約） HIV・肝炎ウイルス検査（要予約）	13:00～15:00

龍野健康福祉事務所 ☎0791-63-5687

赤ちゃんとお母さん

場所：佐用町保健センター

月日	内容	時間
3/9	すてきなママになるための教室	10:00～
3/23	子育て講座（1か月～1歳未満）	9:15～
3/9	子育て講座（1か月～1歳未満）	10:30～12:00
3/9	0歳児クラス（1か月～1歳未満）	10:00～11:30
3/23	4か月児健診（R1.11月生）	13:30～
3/27	ヨチヨチ健康相談（H31.3月生）	13:30～

中止します

場所：さよう子育て支援センター

月日	内容	時間
3/18	3歳児健診（H28.10～28.11月生）	12:30～

健康福祉課 健康増進室 ☎82-0661

※母子健康手帳は、健康福祉課 健康増進室で交付します（予約制）。必ず事前にお問い合わせの上お越しください。

休日救急当直医 3月▶4月

急きよ変更となる場合があります

月日	医療機関名	電話番号
3/8	岡本医院	88-0605
3/15	佐用中央病院	82-2154
3/20	佐用中央病院	82-2154
3/22	尾崎病院	77-0221
3/29	佐用共立病院	82-2321

月日	医療機関名	電話番号
4/5	佐用中央病院	82-2154
4/12	岡本医院	88-0605
4/19	織田医院	79-2206
4/26	佐用共立病院	82-2321
4/29	尾崎病院	77-0221

column 地域包括支援センターだより

☎82-2079
高年介護課 高年介護室

難聴には補聴器の使用により改善できるものもあります。聞こえないために行動が制限され、生活が楽しくならず、さらに認知機能まで低下してしまうということは残念なことです。聞こえについて気になる人は、一度主治医や医療機関で相談し、上手に補聴器などを活用してください。

今月のテーマ

難聴は認知機能の低下にもつながります
あなたの耳、聞こえていますか



言葉聞くことで考えたり、自然と感情が湧き起こったりするなどの聞こえと脳の働きには深い関係があります。耳が聞こえにくいと、人とのコミュニケーションをスムーズに取るのが難しくなります。難聴はただ聞こえにくいという問題だけではありません。認知症とも大きな関係があると言われています。聞こえないことで人が集まる場に出かけるのがおっくうになって、閉じこもってしまいうこともあり。その結果、人と話すことが少なくなり、脳への刺激が減り、認知機能の低下につながります。

耳が聞こえにくいと、人とのコミュニケーションをスムーズに取るのが難しくなります。難聴はただ聞こえにくいという問題だけではありません。認知症とも大きな関係があると言われています。聞こえないことで人が集まる場に出かけるのがおっくうになって、閉じこもってしまいうこともあり。その結果、人と話すことが少なくなり、脳への刺激が減り、認知機能の低下につながります。

栄養の知識を学び、健康づくりに役立てませんか

いずみ会リーダー養成講座 受講生募集



いずみ会は、食を通じた健康づくりに関心のある方や地域の食生活改善の活動を行うグループです。栄養の知識を学び、家族や地域の健康づくりに役立ててみませんか。

- 対象 健康に関心のある人ならだれでも
- 場所 佐用町保健センター
- 開催日 令和2年5月から令和3年2月までの第4火曜日
- 時間 午前9時30分から午後0時30分まで
- 参加費 3,000円（テキスト代含む）
- 定員 20人

	テーマ	調理実習
第1回	開講式 オリエンテーション お楽しみティータイム	
第2回	がんにならない食事作り	梅干し作り
第3回	暮らしの中の食品衛生	野菜たっぷり米粉のピザ
第4回	だしを効かして減塩作戦！	プロに学ぶ家庭料理のコツ
第5回	食文化の伝承①	さば寿司ほか
第6回	簡単 ヨガ入門	
第7回	佐用風土を学ぼう（視察研修）	
第8回	食文化の伝承②	地元食材でおせち料理
第9回	修了式・座談会（自分らしく生きるために）	

健康福祉課 健康増進室
☎82-0661

menu 栄養士の食育献立メモ



今月の献立

佐用もち大豆料理コンテスト最優秀賞 「大豆とサバ缶の健康そぼろ」

今月は、佐用もち大豆料理コンテストで最優秀賞を受賞した、「大豆とサバ缶の健康そぼろ」です。少し濃いめの味付けにすることで、ご飯との相性も抜群。箸が進む料理です。

【材料（4人分）】

・サバ水煮缶 2個	A	・酒	大さじ2
・佐用もち大豆（水煮）180g		・みりん	小さじ2
・にんじん 1本	B	・しょうゆ	大さじ2
・しいたけ 4個		・砂糖	小さじ4
・ごま油 小さじ2	C	・みそ	小さじ2
・水 300ml		・ねぎ	適量

【作り方】

- ① にんじん、しいたけを5mm程度に小さく切る。
- ② ごま油を鍋に入れて、大豆、にんじん、しいたけを炒める。



カラー写真は子育て支援サイト「さよこネット」の食育情報でご覧になれます [さよこネット](#) 検索

- ③ 少し炒めたらサバ缶を汁ごと入れ、ほぐしながら炒める。
- ④ 水を入れて、弱火で10分ほど煮る。
- ⑤ Aを入れる。
- ⑥ 弱火で時々混ぜながら、汁けがなくなるまで炒める。
- ⑦ 皿に盛り付け、小口切りにしたねぎをふりかける。

一人分栄養価 エネルギー 299kcal
塩分 2.9g



百歳バンザイ

100歳の誕生日を迎えたかたを紹介します。
今月は、大正9年2月生まれのかたです。

●中川しずるさん (末廣)



写真のみ掲載

●福岡トメさん (下徳久)



畑の様子を見に行ったり、近所の人たちとも気さくに話をしたりする福岡さん。若い頃はバスガイドをしていて、今でも歌うことが好きでよく歌います。「みんなによくしてもらって、祝ってくれてありがとう」と100歳のお祝いに集まった家族や近所の人たちにほほえんでいました。

Pick up
受賞おめでとうございます
**厚生労働大臣表彰
大江秀謙さん (船越)**



表彰を手にほほえむ大江秀謙さん

24年にわたり、民生委員児童委員として活動し、県民生委員児童委員連合常任理事なども務め、福祉活動へ貢献したことが評価され、厚生労働大臣表彰が贈られました。

Pick up
西播磨フードセレクション2019
**(株)みかづきeの「玄米おこし」
が金賞受賞**



金賞を受賞したみかづきeの三木伸雄さんと玄米おこし

(株)みかづきeが開発した「玄米おこし」が、「西播磨フードセレクション2019」で金賞を受賞。玄米おこしは農薬不使用のもち大豆と煎ったひまわりの種、玄米など佐用町産にこだわった健康素材が使用されています。



祝・GI登録記念

「佐用もち大豆」フォーラム ~佐用からはじまる食・農・元気まちづくり~

monthly information



佐用もち大豆が大豆として全国で初めて地理的表示保護制度で登録（GI登録）されたことを記念し、フォーラムを開催します。食育や健康づくり、農業活性化など、さまざまな切り口で「佐用もち大豆」を考え、参加無料です。ホールで行う講演会参加の先着300人に、「佐用もち大豆」の縮食メニューをプレゼントします。ぜひご来場ください。

●開催日 3月24日(火)

●場所 さよう文化情報センター

●内容

【ギャラリー】午後0時～12時

・「佐用もち大豆料理コンテスト」入賞作品展示

・食コーナー（数量限定）パネル展示

・もち大豆の食べくらべコーナー

・「佐用もち大豆」加工品、関連商品の販売コーナー

・「佐用もち大豆の日（10月10日）」の縮食メニュー紹介コーナー など

【大ホール】午後1時開場、午後1時30分開演（4）記念講演

演、午後4時まで※各テーマは変更する場合があります。

(1) オープニングアクト

佐用マリア幼稚園児による「だいずダンス」

(2) 経緯報告

テーマ：「ここがスゴイよ！『佐用もち大豆』の魅力を伝える」

報告者：農林振興課

(3) 事例発表

① (健康分野)

テーマ：「佐用もち大豆を活用した食生活の改善」

報告者：健康福祉課・佐用町いんぴく推進員

② (教育分野)

テーマ：「学校での総合学習の取り組み」

報告者：佐用小学校

●農林振興課 農林水産振興室 ☎82-0667

健康福祉課 健康増進室 ☎82-0661

生涯学習課 生涯学習推進室 ☎82-3336

新型ウイルスの ため延期 します 感染防止 の ため延期

講演会参加の先着300人に「佐用もち大豆みそ」プレゼント！

※整理券を配布し、講演会終了後に引き換えます。300人到達時点で終了し、一人1個までとします。ご了承ください。



テーマ：「大豆は世界を救うー佐用もち大豆の拓く佐用町の未来ー」

講師：家森幸男さん

公益財団法人兵庫県健康財団会長、武庫川女子大学国際健康開発所長。京都大学名誉教授。健康長寿の秘密を探るため、世界25ヶ国61地域を20余年費やして調査。大豆や魚介類を常食としている地域で、生活習慣病のリスクが低いことを証明。

「大豆は世界を救う」「世界で健康長寿な都市はどこにある？」「食でつくる長寿力」など著書多数。



講師の家森幸男さん



後期高齢者医療 限度額適用・標準負担額減額認定証
入院時の食事代が減額されます
monthly information

高齢者
医療

世帯全員が町県民税非課税の場合、医療機関に支払う入院時の食事代が減額されます。該当する人は、入院する前に申請してください。申請すると「限度額適用・標準負担額減額認定証」が交付されます。

●申請月の初日から適用されます

次のものを持参し、住民課、各支所・出張所で手続きしてください。申請月の初日から適用されます。

入院予定がある場合は、事前に申請してください。

【申請に必要なもの】

- 保険証
- 個人番号を確認できるもの
(個人番号カードまたは個人番号通知カード)
- 本人確認できるもの
(個人番号カード、免許証など。顔写真がない保険証、介護保険証、年金証書などは2点必要)
- 認印

●過去1年間以内に合計90日以上入院している場合

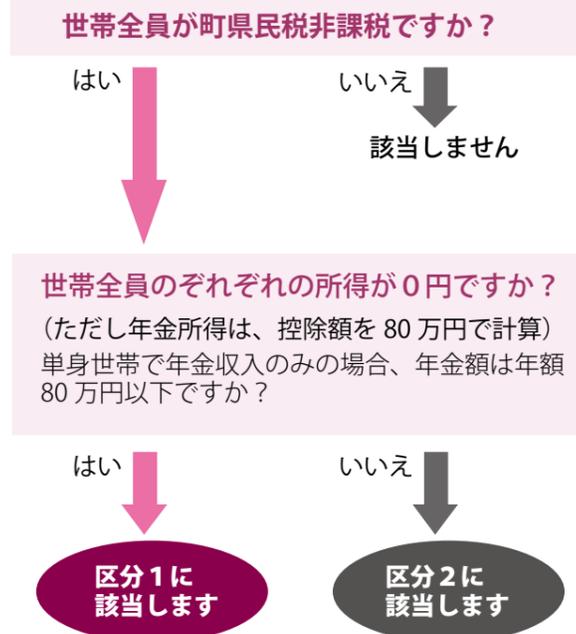
90日以上入院していることが証明できるもの(領収書など)を持参してください。長期入院該当となり、別表の区分2に該当する人は、さらに食事代が減額されます。

●証の発行を受けておらず、すでに食事代などを支払っている場合

領収書、認印、還付先口座番号がわかるものを持参し、住民課または各支所・出張所で償還払いを申請してください(時効は2年です)。

●住民課 年金保険室 ☎82-0660

●入院時食事代の区分判定



●入院時食事代の減額区分

所得区分	1食当たりの食事代	
現役並み所得者		
一般	460円	
区分2	過去1年の入院日数が90日以内	210円
	過去1年の入院日数が91日以上	160円
区分1	100円	

身体障害者手帳、療育・精神手帳を持っている人へ
軽自動車の税金を減免します
monthly information

税

町では、障害者手帳等を持つ人(手帳所有者)が利用する軽自動車に、税金(軽自動車税種別割)の減免を行っています。減免には申請が必要ですので、該当する人は手続きをしてください。

※軽自動車税の名称は令和元年10月1日から「軽自動車税種別割」に変わりました。

減免の対象となる軽自動車

- 手帳所有者が所有する軽自動車
 - 手帳所有者と生計が同じ人が所有し、手帳所有者のために使用する軽自動車
- ※障がいの程度によっては対象とならない場合があります。
- ※減免の対象は手帳所有者1人につき1台です。軽自動車税種別割と自動車税種別割(県税)の両方の減免を受けることはできません。自動車税種別割については、龍野県税事務所

(☎0791-63-5130)へ問い合わせてください。

軽自動車税種別割の減免申請

- 申請場所 税務課または各支所、出張所
 - 申請期間 4月1日(金)から5月29日(金)まで
 - 必要書類 身体障害者手帳など(身体障害者手帳、戦傷病者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳)、認印、運転免許証(写し可)、車検証(写し可)、個人番号がわかるもの
- 税務課 町税対策室 ☎82-0662

バイク(125cc以下)、農耕車などを取得した人は
ナンバープレートの交付申請が必要です
monthly information

税

バイク(125cc以下)やトラクターなどの農耕車を購入したり、譲り受けたりしたときは、ナンバープレートの交付申請をしてください。トラクターやコンバインなど乗用の農耕車は「小型特殊自動車」に該当し、所有していれば申請が必要です。

- 申請場所 税務課または各支所、出張所
 - 必要書類 認印、運転免許証など申請者の本人確認書類、販売証明書、廃車証明書など車体番号などの情報がわかる書類
- 税務課 町税対策室 ☎82-0662

Pick up **確定申告は3月16日(月)まで**

令和元(平成31)年分所得の申告相談は3月16日(月)までです。申告が済んでいない人は、期限までに申告をしましょう。

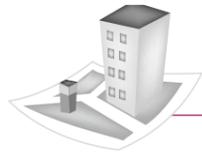
青色申告、土地・建物(収用以外)の譲渡、株式等の譲渡、住宅借入金等特別控除、消費税、贈与税などの相談は、相生税務署へ問い合わせてください。

- 町全体の申告相談日 3月10日(金)から13日(金)、15日(日)、16日(月)

● 受付時間 午前9時15分から11時30分まで(受付人数を制限させていただく場合があります。)

午後1時から3時30分まで

- 受付場所 さよう文化情報センター
- 税務課 町税対策室 ☎82-0662



障がいのある人に通園交通費の一部を助成します

通園交通費を助成します

monthly information

福祉

町内在住で、対象となるサービスを利用するために、片道2キロ以上を自家用車や公共交通機関などを使って通園する人に、交通費の一部を支給します。助成を受ける場合は期限までに申請が必要です。

●対象となるサービス

生活介護、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援、児童発達支援、放課後等デイサービス、地域活動支援センター

●助成額

平成31年3月から令和2年2月までの施設通園分で、往復交通費の半額相当分
※施設送迎などで、利用者負担がない人は対象外です。

●申請用紙

健康福祉課、各支所、出張所に申請用紙を置いてあります。申請には印鑑、振込先

の口座がわかるもの（はじめて利用する人）、その他交通手段によって個別に書類が必要です。

●申請期限

令和2年3月25日④まで

※前年度まで実施していた申請勧奨は、今年度から実施しませんので、申請を希望する人は期限内に健康福祉課、または各支所、出張所窓口で手続きしてください。

問健康福祉課 子育て・福祉室

☎82-0661



追納で年金額を増やせます

国民年金保険料を追納しませんか

monthly information

国民年金

老齢基礎年金の年金額は、保険料の免除や猶予の承認を受けた期間がある場合、保険料を全額納付した場合と比べて年金額が低額となります。しかし、免除・猶予分の保険料を後払い（追納）することにより、年金額を増やすことができます。

追納ができるのは10年以内の免除等期間に限られています（例えば、令和2年3月の支払いであれば、平成22年3月以降分）。

希望する人は、姫路年金事務所か住民課、

各支所、出張所で申し込んでください。

問姫路年金事務所 ☎079-224-6382

住民課 年金保険室 ☎82-0660

令和元年度中に支払う場合の追納額 ※追納は、古い順に納めていただきます。

	全額免除	4分の3免除	半額免除	4分の1免除	
平成21年度の月分	15,280円	11,450円	7,640円	3,810円	当時の保険料に追納加算額が上乗せされています。
平成22年度の月分	15,540円	11,650円	7,770円	3,880円	
平成23年度の月分	15,320円	11,490円	7,660円	3,830円	
平成24年度の月分	15,170円	11,380円	7,590円	3,790円	
平成25年度の月分	15,150円	11,360円	7,570円	3,790円	
平成26年度の月分	15,300円	11,470円	7,640円	3,820円	
平成27年度の月分	15,620円	11,710円	7,810円	3,910円	追納加算額はありません。
平成28年度の月分	16,280円	12,200円	8,140円	4,060円	
平成29年度の月分	16,490円	12,370円	8,240円	4,120円	
平成30年度の月分	16,340円	12,250円	8,170円	4,080円	

テクノ圏域だより

第11回

たつの市・宍粟市・上郡町のイベント、観光情報などを毎月紹介します。

第11回 龍野武者行列 開催

龍野武者行列、2020プリンセスたつのお披露目式、邦楽演奏会、茶会、スタンプラリーなどのさまざまなイベントを実施します。

●開催日

4月1日④から12日④まで
※龍野武者行列は4月5日④午後6時30分から2時迄実施（4月5日④の17時以降は行かない）
※桜の開花状況により、期間を短縮する場合があります。

●場所

龍野公園周辺（たつの市龍野町中霞城）

問たつの市観光協会龍野支部事務局（たつの市観光振興課内）

☎0791-64-3156



新型コロナウイルス感染防止のため中止となりました



在宅で介護をしている人へ

介護手当を支給します

monthly information



介護手当

町は、自宅で生活している常時介護の必要な高齢者や、重度の障がい者（児）を介護している人に、介護手当を支給しています。認定には一定の条件があり、請求のあった翌月から支給します。

①支給額 月額1万円を3か月ごとに支給します。

※ 重度障害者（児）介護手当は、条件により月額1万5千円になる場合があります。
※ 高齢者または障がい者本人、配偶者、扶養義務者の所得により、支給制限があります。

②対象者 次の要件のいずれかを満たす人を介護する人

在宅高齢者

6か月以上寝たきりか認知症の状態、

常時介護を必要とする65歳以上の高齢者

問高年介護課 高年介護室

☎82-2079

在宅障がい者 ※次の①、②を共に満たすこと

①6か月以上寝たきりか、同様の状態の障がい者

②身体障害者手帳1級または2級の人、または重度知的障がいと判定された人で、常時介護を必要とする障がい者

問健康福祉課 子育て・福祉室

☎82-0661



4月1日から浄化槽法が改正されます

ご家庭の単独浄化槽は正常ですか？

monthly information

下水道

浄化槽法が一部改正され、家庭に設置している単独浄化槽が漏水や破損して、生活環境や公衆衛生に支障が出る恐れのある状態で放置した場合、4月1日以降は法律により処罰される場合があります。

● 4月1日から適用

漏水や破損で、そのまま放置すれば生活環境や公衆衛生に支障が生じるものには、都道府県知事が修繕や除去などの助言、命令を行うことができるようになります。

● 放置すれば罰金が科せられる場合も

正当な理由なく指導に従わない場合は、必要な措置を取るよう命じられます。この命令にも従わない場合には、**30万円以下の罰金**が科せられる場合があります。

● 設置・転換に町の補助が活用できます

町では、居住者に対して、集合処理区域外で新たに合併浄化槽を設置、または単独浄化槽から合併浄化槽へ転換する人に対して補助を行っています。

詳しくは、次に問い合わせてください。

問 上下水道課 管理運営室

☎ 82-0481



頭も体も元気で長生き！

「頭と体の健康教室」参加者募集

monthly information

健康

心身ともに元気に生活できるよう、町では「頭と体の健康教室」を開講します。仲間と一緒に「読み・書き・音読」で、もの忘れ予防、「いきいき百歳体操」で体力維持ができる楽しい教室です。



● 開催期間

4月14日④から令和3年2月23日④までの毎週火曜日
いずれも午前9時30分から11時15分まで
初回は説明会をします。

● 場所

生きがづくりセンター

● 内容

- ・専用のテキストを使った頭のトレーニング（個別学習）
- ・いきいき百歳体操

● 対象

軽い体操ができる町内の65歳以上の人で、交通機関などを利用し、自身で会場へ来ることができる人

● 定員

先着20人

● 費用

月額2,000円（税別・テキスト代）とお茶代100円

● 申し込み

4月1日④までに、電話で次へ申し込んでください。

問 町地域包括支援センター（高年介護課内）

☎ 82-2079

個人情報のため非公開

名前

保護者

行政区

お誕生おめでとう

1月16日から2月15日届出分（敬称略）

戸籍上の漢字が表記できない場合があります

戸籍の窓口

人のうごき

2月15日現在（ ）内は前月比

人口	16,598人	(-23)
男	7,952人	(-9)
女	8,646人	(-14)
世帯数	6,884戸	(±0)

出生	6人	死亡	22人
転入	15人	転出	22人

個人情報のため非公開

名前

年齢

行政区

お悔やみ申し上げます

1月16日から2月15日届出分（敬称略）



4月1日から組織が変わります

農業共済が「兵庫県農業共済組合」へ

monthly information

農業共済

これまで農林振興課で行ってきた農業共済事業が、4月1日④から「兵庫県農業共済組合」に移管されます。新しい事務所は兵庫県農業共済組合として役場第二庁舎内に設置され、水稻共済や家畜共済、建物共済などの保険契約は、全て新組合に移行されます。

役場第二庁舎 1階

新事務所の連絡先
☎ 60-3002
FAX 60-3003
※4月1日から開線します



問 農林振興課 農林水産振興室

☎ 82-0667



町内全域で光ケーブル設備の
機器交換工事を実施中です
☎総務課 広報室 ☎82-2549



マイナンバーカード休日受付実施
日時 3月15日⑩ 9:00～16:00
場所 役場本庁 住民課



納税

tax premium information

今月の納期

確定申告による
所得税及び復興所得税

納期限日 **3月16日①**

口座振替日は4月21日④

☎税務課 町税対策室
☎82-0662

今月の納税相談日
3月25日④

- 受付時間 午前8時30分～午後5時
- 受付場所 税務課
災害・盗難・失業などで納期限までに町税が納められない場合、納税相談に応じます。

☎税務課 収納管理室
☎82-0662

保険料

納期限日 **3月31日④**

口座振替日は3月31日④

●後期高齢者医療保険料
(普通徴収) 第9期分

☎住民課 年金・保険室
☎82-0660

募集

invite information

自然学校の 野外活動指導員を募集

西はりま天文台で行う小学5年生を対象とした自然学校の、野外活動プログラムでの指導員を募集します。

- 募集期間 3月10日④から31日④まで
- 主な活動
 - ・自然観察(動植物、昆虫など)
 - ・木工・竹細工
 - ・ロープやシートを使った基地や遊び場づくり
 - ・その他、自然を活用した体験活動
- 謝金 1日 8,000円
半日 4,000円

☎西はりま天文台公園
☎82-0598

ひめじ若者サポートステーション 出張就職相談会

就職への不安や悩みを持った若者や保護者を対象に、個別相談会を開催します。

- 日時 3月24日④
午前10時から午後1時まで
 - 場所 佐用町保健センター
 - 募集人数 3人
※予約制で先着順です。
- ☎商工観光課 定住対策室
☎82-0670

西播磨就職フェア

西播磨地域の企業約50社が参加する企業説明会です。企業の採用担当者から話を聞けます。

- 日時 3月24日④
正午から午後6時25分まで
※高校生は午後3時以降
 - 場所 姫路市商工会議所
1階展示室 階ホール
 - 対象者 ①令和3年3月および令和2年3月に大学等卒業見込み者、3年以内既卒者 ②西播磨地域の高校2年生および令和2年3月高校卒業見込み者
 - 参加費 無料(予約不要)
- ☎西播磨県民交流室
地域づくり課
☎0791-2172

行事

event information

第14回佐用町桜まつり

約800本の桜が咲く笹ヶ丘公園で、穏やかな春のひと時を過ごしませんか。

- 日時 4月5日④
午前10時から午後2時まで(雨天決行)
 - 会場 笹ヶ丘公園、 笹ヶ丘ドーム
 - 内容 ステージイベント
(谷本賢一郎、佐用高校吹奏楽部、同 琴部、上月太鼓 ※内容は変更する場合があります)、地元団体による農産物、特産品の販売
 - 駐車場 笹ヶ丘公園、久崎グラウンド(旧久崎小学校)
※久崎グラウンドからは、シャトルバスを運行します。
- ☎商工観光課 商工振興室
☎82-0670

光都ふれあいウォーク

播磨科学公園都市内を歩くイベントです。

- 日時 4月29日④ 午前8時30分集合(雨天中止)
- コース 播磨科学公園都市内(約2時間30分)



- 申込方法 4月13日④までに電話またはファクスで申し込んでください。(住所・氏名・年齢・電話番号 要)
※当日申込はできません。
※集合場所など、詳細は後日参加者に通知します。
- ☎播磨高原広域事務組合
☎0791-58-0575

光都チューリップフェア

6色18種類、約4万本のチューリップが咲きます。色とりどりのチューリップをお楽しみください。

- 開園期間 4月4日④から29日④ごろまで
※開花状況によって開園期間が変わります。詳しくはホームページで確認するか、電話で問い合わせてください。

- 開園時間 午前9時から午後5時まで
- 場所 光都チューリップ園
※入園・駐車場無料

☎播磨高原広域事務組合
☎0791-58-0575



その他

others information

3月は「自殺対策強化月間」

生きにくさ、暮らしにくさを抱える人の悩みや問題が解決につながるよう、電話相談を開設しています。

- こころの健康相談 統一ダイヤル
☎0570-064-556
 - よりそいホットライン
☎0120-279-338
(24時間対応)
※通話が難しい人はファクスでも相談できます。
FAX 03-3868-3811
 - はりまいのちの電話
☎079-222-4343
(午後2時から深夜1時まで)
- ☎健康福祉課 健康増進室
☎82-0661

下水道の使用人数に 変更はありませんか

家庭の下水道の使用料金は、3月31日現在の使用人数で算出しています。入学や就職などで使用人数の変更がある場合は「下水道使用料変更届」を提出してください。様式は広報3月号に折り込んでいるほか、町ホームページからダウンロードできます。

なお、令和2年度の下水道料金の決定通知書は、4月中旬に郵送します。

☎上下水道課 管理運営室
☎82-0481

オプトピア春休み特別上映 ～光都映画祭～

- 日時 3月11日④から22日④の午前1時から午後4時まで※11日④は休館
 - 場所 光都プラザ オプトピア
 - 内容 3月14日④「それいけ!アンパンマン きらめけ!パリスの国のパニラ姫」
17日④、20日④「若おかみは小学生!」
18日④「タックル! 冒険失われたミダリの秘宝」
19日④、21日④「グリンチ」
22日④「リメン・ミー」
- ☎光都プラザ・オプトピア
☎0791-511155

編集後記

「水害の教訓を次の世代へつなぐ」という思いで制作した「広報さよう8月号」が県広報コンクールの広報誌部門・町の部で特選を受賞しました。特集を作りながら災害記録誌や資料を読む中で感じたのは、みなさんの力強さです。復興に向けて10年間誰もが頑張ってきた、その力があったからこそ、今回の受賞につながったと思います。◆日々取材に協力して下さるみなさんにただただ感謝です。④



Pick up 宝くじは地域の振興に役立っています 宝くじ助成金で公民館を整備



新しくなった上長尾の公民館

上長尾自治会が、(一財)自治総合センター実施の「コミュニティ助成事業」の助成を受け、公民館を整備しました。この事業は、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源に実施しており、地域社会の健全な発展を図るために行われています。

☎企画防災課 まちづくり企画室
☎82-0664



地元根付いて盛り上げたい

杭大会」に出場し、過去には特別功労賞を受賞しました。

代表の横山仁司さんは「みんながもっと参加できるように、いろんなことをしています」と話すとおり、季節ごとにお花見会や盆踊り、アユつかみ大会、収穫祭などを企画して、集落の人たちを盛り上げています。

笑顔でまちを彩ろう

集落内だけでなく、町内の福祉施設にも、ボランティアで夏の盆踊りの慰問を行っています。「施設利用者の人にも喜んでもらえて、毎年依頼がある。車いすの人でも輪になって参加できるし、昔を懐かしんでもらえる」とメンバーもほほえみます。

横山さんは「メンバーは少ないけど、地元根付いて、今まで以上にみんなが参加できることを考えて、盛り上げていきたい」と郷土愛をのぞかせていました。



福祉施設への慰問に向け、盆踊りの練習に集まるメンバー



ひとつひとつ集落内のカーブミラーを磨きます

毎年4月に光都で行われ、地域を元気にしようと取り組む団体などが参加する「出る行っています」。



わが家のアイドル

なな
岡本夏奈ちゃん

おしゃべりが上手になった夏奈。夏奈がいるだけで幸せです。産まれてきてくれてありがとう。みんなに愛される子に育ててね。

